

## 生活科・社会科 授業デザイン

日	時：平成26年1月31日（金）第4校時（11時35分～12時20分）
学	年：小学部 2・3年
授業場所	：本校 小学部1組教室

### 1. 単元（題材）名

- 2年：あそんで ためして くふうして
- 3年：昔を伝えるもの

### 2. 単元（題材）の目標

（2年）

- ・身近な自然や物を利用し、遊びや遊びに使う物を工夫して作り、楽しく遊ぼうとする。
- ・身近にある物を使ってその特徴を生かしたり、遊びに使うものを工夫したりして作りするとともに、みんなで遊ぶ活動を通して、その面白さや不思議さについて気付いたことを表現することができる。
- ・身近にある物を使って遊ぶ面白さや友達が作った物の工夫やよさに気付いている。

（3年）

- ・地域の人々の生活について、古くから残る暮らしにかかわる道具、それらを使っていたころの暮らしや様子について見学調査したり年表にまとめたりして調べ、人々の生活の変化や人々の願いを考え、表現する。

### 3. 単元（題材）の指導計画

指導計画（2年）（全15時間）

時	主な学習活動・内容	主な使用機器
第1時	遊びの達人（ゲストティーチャー）からいろんな遊びや、身近なものを使った遊びを教えてもらう。	
第2, 3時	集めた物の特徴を生かして、転がしたり、並べたり、とぼしたりするなど、試しながら遊ぶ。	
第4, 5, 6時	集めた材料でいろいろなおもちゃを作る。 遊んで見つけたことや楽しかったことをカードに書く。	
第7時	遊びのルールを作ったり、ゲーム化したりして、さらに工夫して遊ぶ。	
第8, 9時 <small>（本時第9時間目）</small>	分教室や藤城小学校の友達に発信するために、自分のおもちゃや遊び方、工夫したことなどをコラボノートにまとめる。	T P C I W B
第10, 11時	教師が準備した動くおもちゃで遊ぶ。	
第12~14時	アイデアおもちゃを作って遊ぶ。	
第15時	分教室や藤城小学校の友達に発信するために、自分のアイデアおもちゃや遊び方、工夫したことなどをコラボノートにまとめて発信する。	T P C

指導計画(3年)(全10時間)

時	主な学習活動・内容	主な使用機器
第1時	「地いきにのこる古いものを見つけよう」 地域にのこる古いものさがしをする。	デジタルカメラ
第2時	おじいさんやおばあさんが子どものころの暮らしについて話し合う。	IWB
第3時	昔の道具の使い方を調べ、実際に試してみる。	
第4時	昔の道具を使って気づいたことを話し合い学習問題をつくる。『昔の道具をどのように使っていたのだろう。また、それを使っていたころの暮らしはどのような様子だったのだろう。』	TPC IWB
第5～8時 (本時8時間目)	資料室などで見つけた昔の道具を調べてまとめ、発表会をする。	デジタルカメラ TPC IWB
第9, 10時	昔と今の生活をくらべ、調べたことをもとに年表にまとめる。	TPC IWB

#### 4. 本時の目標

(2年)

・昔のおもちゃづくりで、気づいたことや工夫したことをまとめ発表することができる。

(3年)

・昔に使われていた道具を調べて分かったことを発表することができる。

#### 5. 本時の情報通信技術 (ICT) 活用

活用する場面	・導入 ・展開 ・まとめ
活用する者〔目的〕	・児童〔調べたことや、自分の考えをまとめ、発表する。〕 ・指導者〔・課題提示 教材の提示〕
活用するコンテンツ	・コラボノート・自作コンテンツ
活用する機器	・IWB ・TPC

#### 6. 本時の展開(2年)

	学 習 活 動	活用機器 (活用者)	指導上の留意点・支援内容 【ICTによる支援】
導 入	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">一斉学習</div> <p>学習のめあてを確認する。</p>	IWB(指導者)	<p>【本時の学習の手順が把握できるよう、IWBの画面で確認する。】</p> <p>前時の学習を振り返り、本時のめあてを明確にする。</p> <p>・コラボノートを活用し、写真をもとにおもちゃづくりの手順を付箋に書き込んでいくようにする。</p>
展 開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">自分の作ったアイデアおもちゃを分教室や他校の友だちに発表するために、遊び方や工夫したところをせいりしてまとめよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">個別学習</div> <p>・前時に選んでおいた写真をもとに、おもちゃの遊び方やルール、工夫点などを書き出す。</p>	TPC(生徒)	
ま と め	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">協働学習</div> <p>・おもちゃの遊び方やルール、工夫点などを発表する。</p> <p>・3年生の「昔の道具」の発表を聞き、感想を述べる。</p> <p>次時の学習内容を確認する。</p>	IWB(指導者)	

本時の展開(3年)

	学 習 活 動	活用機器 (活用者)	指導上の留意点・支援内容 【ICTによる支援】
導 入	<p><b>一斉学習</b></p> <p>学習のめあてを確認する。</p>	IWB(指導者)	<p>【本時の学習の手順が把握できるように，電子黒板に提示して確認する。】</p>
展 開	<p>昔の道具を調べて分かったことを発表しよう。</p>		
	<p><b>個別学習</b></p> <p>調べた昔の道具の発表のために。見学時に撮影した写真に付箋を張り付けていく。</p>	T P C (生徒)	
ま と め	<p><b>協働学習</b></p> <p>・2年生の「アイデアおもちゃ」の発表聞き，感想を述べる。</p> <p>・コラボノートのページでまとめたことを発表し，2年生や3年生から感想もらう。</p> <p>次時の学習内容を確認する。</p>	T P C (生徒)	<p>【制作したコラボノートのページを全体で共有できるようにする。】</p> <p>・次時の学習に生かせるように，大事なことはメモにとるようにする。</p>

7. 本時の評価 (評価の観点・観点別の評価を含む)

(2年)

- ・自分がつくったおもちゃの遊び方やルール，工夫点などをまとめている。

(3年)

- ・昔の道具について，特徴や使い方をわかりやすくまとめている。

8. 準備物

IWB, T P C, デジタル教科書(自作コンテンツ, コラボノート)

子どもがつくったものは自作コンテンツ→作品